

2)

Tab	医薬品名	効能 効果
3	アスピリン (経口)	(1)次の疾患における血栓・塞栓形成の抑制 狭心症(慢性安定狭心症,不安定狭心症),心筋梗塞,虚血性脳血管障害[一過性脳虚血発作(TIA),脳梗塞] (2)冠動脈バイパス術(CABG)あるいは経皮経管冠動脈形成術(PTCA)施行後における血栓・塞栓形成の抑制
3	チクロピジン (経口)	(1)血管手術及び血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療並びに血流障害の改善 (2)慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍,疼痛及び冷感などの阻血性諸症状の改善 (3)虚血性脳血管障害[一過性脳虚血発作(TIA),脳梗塞]に伴う血栓・塞栓の治療 (4)クモ膜下出血術後の脳血管れん縮に伴う血流障害の改善
3	ベラパミル (経口)	狭心症,心筋梗塞(急性期を除く),その他の虚血性心疾患
3	ATP (静注)	(1)次の疾患に伴う諸症状の改善 頭部外傷後遺症 (2)心不全 (3)筋ジストロフィー症及びその類縁疾患 (4)急性灰白髄炎 (5)脳性小児麻痺(弛緩型) (6)進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患 (7)調節性眼精疲労における調節機能の安定化 (8)耳鳴 難聴 (9)消化管機能低下のみられる慢性胃炎 (10)慢性肝疾患における肝機能の改善
3	硫酸マグネシウム (静注)	子癇
3	フレカイニド(経口)	[内] 次の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか,又は無効の場合 頻脈性不整脈(心室性)
3	遮断薬 (経口)(カルベジロール)	(1)本態性高血圧症(軽症～中等症),腎実質性高血圧症,狭心症 (2)次の状態で,アンジオテンシン変換酵素阻害薬,利尿薬,ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者:虚血性心疾患または拡張型心筋症に基づく慢性心不全
3	ACE阻害薬 (経口)(マレイン酸エナラプリル)	(1)本態性高血圧症,腎性高血圧症,腎血管性高血圧症,悪性高血圧 (2)次の状態で,ジギタリス製剤,利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合:慢性心不全(軽症～中等症)
4	プロトンポンプ阻害剤 + 抗菌剤	ランソプラゾール及びオメプラゾール 胃潰瘍又は十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 アモキシシリン及びクラリスロマイシン 胃潰瘍又は十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染
5	インターフェロン	(1)C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善 (2)HBe抗原陽性でかつDNAポリメラーゼ陽性のB型慢性活動性肝炎のウイルス血症の改善 (3)腎がん,多発性骨髄腫,ヘアリー細胞白血病,慢性骨髄性白血病 (4)亜急性硬化性全脳炎におけるイノシンプラノベクスとの併用による臨床症状の進展抑制 (5)HTLV-I脊髄症(HAM) (6)膠芽腫,髄芽腫,星細胞腫 (7)皮膚悪性黒色腫 (8)菌状息肉症(内臓浸潤期を除く) (9)成人T細胞白血病(皮膚に病変が限局するもの)

5	プロスタグランدينE1	<p>[内] (1)閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍、疼痛及び冷感などの虚血性諸症状の改善 (2)後天性の腰部脊柱管狭窄症(SLR試験正常で、両側性の間欠跛行を呈する患者)に伴う自覚症状(下肢疼痛、下肢しびれ)及び歩行能力の改善 (3)胃潰瘍 (4)非ステロイド性消炎鎮痛剤の長期投与時にみられる胃潰瘍及び十二指腸潰瘍</p> <p>[注] (1)慢性動脈閉塞症(バージャー病、閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍並びに安静時疼痛の改善 (2)次の疾患における皮膚潰瘍の改善 進行性全身性硬化症、全身性エリテマトーデス (3)糖尿病における皮膚潰瘍の改善 (4)振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善並びに末梢循環・神経・運動機能障害の回復 (5)動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存 (6)経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善 (7)血行再建術後の血流維持 (8)次における外科手術時の低血圧維持・高血圧症又は軽度の虚血性心疾患を合併する場合 (9)外科手術時の異常高血圧の救急処置</p>
5	グルカゴン・インスリン療法	<p>[グルカゴン] 合成 (1)成長ホルモン分泌機能検査 (2)インスリノーマの診断 (3)肝糖原検査 (4)低血糖時の救急処置 (5)消化管のX線及び内視鏡検査の前処置</p> <p>遺伝子組換え (1)消化管のX線及び内視鏡検査の前処置 (2)低血糖時の救急処置 (3)成長ホルモン分泌機能検査 (4)肝型糖原病検査 (5)胃の内視鏡的治療の前処置</p> <p>[インスリン] (1)インスリン療法が適応となる糖尿病 (2)精神分裂病におけるインスリンショック療法</p>
5	AT- 製剤	<p>先天性アンチトロンピンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向、アンチトロンピンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群(DIC)</p>
5	シクロスポリン	<p>[内] (1)次の臓器移植における拒絶反応の抑制 腎移植、肝移植、心移植 (2)骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制 (3)ベーチェット病(眼症状のある場合) (4)尋常性乾癬(皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合)、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、関節症性乾癬 (5)再生不良性貧血(重症)、赤芽球癆 (6)ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合)</p> <p>[注] (1)次の臓器移植における拒絶反応の抑制 腎移植、肝移植、心移植 (2)骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制</p>
5	ウルソデオキシコール酸	<p>(1)(a)次の疾患における利胆 胆道(胆管・胆のう)系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患 (b)慢性肝疾患における肝機能の改善 (c)次の疾患における消化不良 小腸切除後遺症、炎症性小腸疾患 (2)外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解 (3)原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善</p>
5	ポリミキシンB	<p>[内] 白血病治療時の腸管内殺菌 局所投与 (1)本剤に感性的緑膿菌 (2)他のすべての薬剤に耐性の大腸菌、肺炎桿菌、エンテロバクター</p> <p>(1)及び(2)の菌種による次の疾患 創傷 熱傷及び手術後の二次感染、膀胱炎、副鼻腔炎、中耳炎、骨髄炎、化膿性関節炎、角膜潰瘍、結膜炎</p>

5	塩酸バンコマイシン経口投与	(1)骨髄移植時の消化管内殺菌 (2)クロストリジウム・デフィシルによる偽膜性大腸炎 (3)メチシリン・セフェム耐性の黄色ブドウ球菌による腸炎
5	プロプラノロール	[内]:(1)狭心症 (2)期外収縮(上室性,心室性),発作性頻拍の予防,頻拍性心房細動(徐脈効果),洞性頻脈,新鮮心房細動,発作性心房細動の予防 (3)褐色細胞腫手術時 (4)本態性高血圧症(軽症～中等症) [内]徐放:本態性高血圧症(軽症～中等症),狭心症 [注]:(1)狭心症 (2)期外収縮(上室性,心室性),発作性頻拍(上室性,心室性),頻拍性心房細動(徐脈効果),麻酔に伴う不整脈,新鮮心房細動,洞性頻脈 (3)褐色細胞腫手術時
5	アザチオプリン	次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植,肝移植,心移植
6	シスプラチン	睾丸腫瘍,膀胱がん,腎盂・尿管腫瘍,前立腺がん,卵巣がん,頭頸部がん,非小細胞肺癌,食道がん,子宮頸がん,神経芽細胞腫,胃がん,小細胞肺癌,骨肉腫
6	カルボプラチン	頭頸部がん,肺小細胞がん,睾丸腫瘍,卵巣がん,子宮頸がん,悪性リンパ腫,非小細胞肺癌
6	イホマイド	次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の寛解:肺小細胞がん,前立腺がん,子宮頸がん,骨肉腫
6	ピンクリスチン	(1)白血病(急性白血病,慢性白血病の急性転化時を含む) (2)悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病) (3)小児腫瘍(神経芽腫,ウイルムス腫瘍,横紋筋肉腫,睾丸胎児性がん,血管肉腫等)
6	ピンブラスチン	次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),絨毛性疾患(絨毛がん,破壊性胞状奇胎,胞状奇胎)
6	ピシバニール	(1)胃がん(手術例)患者及び原発性肺がん患者における化学療法との併用による生存期間の延長 (2)消化器がん患者及び肺がん患者におけるがん性胸・腹水の減少[漿膜腔内注] (3)他剤無効の,頭頸部がん(上顎がん,喉頭がん,咽頭がん,舌がん)及び甲状腺がん (4)リンパ管腫
6	ハロテスチン	男子性腺機能不全(類宦官症)
6	メトトレキサート	[錠]:次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:急性白血病,慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎) [カ]:慢性関節リウマチ(過去の治療において,非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ剤により十分な効果の得られない場合に限る) [注]:(1)メトトレキサート通常療法(5-50mg):次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:急性白血病,慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎) (2)CMF療法(5-50mg):乳がん (3)メトトレキサート・ホリナーチ救援療法(50-200mg):肉腫(骨肉腫,軟部肉腫等),急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解,悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解 (4)メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法(50mg):胃がんに対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強

6	アラC (とくにhigh-dose ara-C)	通常量療法用 (1)急性白血病(赤白血病,慢性骨髄性白血病の急性転化例を含む) (2)消化器がん(胃がん,胆のうがん,胆道がん,膵がん,肝がん,結腸がん,直腸がん等),肺がん,乳がん,女性性器がん(子宮がん,卵巣がん等)等。ただし他の抗腫瘍剤(フルオロウラシル,マイトマイシンC,シクロホスファミド,クロモマイシンA3,メトトレキサート,ビンクリスチン,ビンブラスチン等)と併用する場合に限る (3)膀胱腫瘍 大量療法用 急性白血病(急性骨髄性白血病,急性リンパ性白血病)における次の療法 (1)再発又は難治例に対する寛解導入療法(サルベージ療法) (2)地固め療法。ただし,急性リンパ性白血病については他の抗腫瘍剤と併用する場合に限る
6	ダカルバジン	(1)悪性黒色腫 (2)ホジキン病(ホジキンリンパ腫)
6	クロラムブシル	[該当薬剤なし]
6	カルムスチン	[該当薬剤なし]
6	5FU	[内] 次の諸疾患の自覚的及び他覚的症状の緩解 (a)消化器がん(胃がん,結腸がん,直腸がん等),乳がん (b)子宮頸がん。ただし,(b)は錠剤だけ [注] 次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 (a)胃がん,肝がん,結腸・直腸がん,乳がん,膵がん,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん (b)次の疾患については,他の抗腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である。食道がん,肺がん,頭頸部腫瘍 外皮用 皮膚悪性腫瘍(有棘細胞がん,基底細胞がん,皮膚付属器がん,皮膚転移がん,ボーエン病,パジェット病,放射線角化腫,老人性角化腫,紅色肥厚症,皮膚細網症,悪性リンパ腫の皮膚転移) [坐] S状結腸・直腸がんの自覚的及び他覚的症状の緩解
6	ロイコボリン (ホリナートカルシウム)	葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減
6	エトポシド	[内] 肺小細胞がん,悪性リンパ腫,子宮頸がん [注] 肺小細胞がん,悪性リンパ腫,急性白血病,睾丸腫瘍,膀胱がん,絨毛性疾患
6	MMC	次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 :慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,胃がん,結腸・直腸がん,肺がん,膵がん,肝がん,子宮頸がん,子宮体がん,乳がん,頭頸部腫瘍,膀胱腫瘍
6	FUDR	[該当薬剤なし]
6	アドリアマイシン	次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解 :悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病),肺がん,消化器がん(胃がん,胆のう胆管がん,膵臓がん,肝がん,結腸がん,直腸がん等),乳がん,膀胱腫瘍,骨肉腫
6	THP-ADR	[THP] 次の疾患の自覚的 他覚的症状の寛解並びに改善 :頭頸部がん,乳がん,胃がん,尿路上皮がん(膀胱がん,腎盂尿管腫瘍),卵巣がん,子宮がん,急性白血病,悪性リンパ腫 [ADR] 次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解 :悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病),肺がん,消化器がん(胃がん,胆のう胆管がん,膵臓がん,肝がん,結腸がん,直腸がん等),乳がん,膀胱腫瘍,骨肉腫

6	シクロホスファミド	<p>[内] (1)次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 :多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),乳がん,急性白血病,真性多血症,肺がん,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍</p> <p>(2)次の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である :慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭がん,胃がん,膵がん,肝がん,結腸がん,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫</p> <p>[注] (1)次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 :多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),肺がん,乳がん,急性白血病,真性多血症,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍</p> <p>(2)次の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である :慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭がん,胃がん,膵がん,肝がん,結腸がん,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫</p>
6	ビンデシン	次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解 :急性白血病(慢性骨髄性白血病の急性転化を含む),悪性リンパ腫,肺がん,食道がん
6	アクチノマイシンD	ウイルムス腫瘍,絨毛上皮腫,破壊性胞状奇胎
6	ミトキサントロン	急性白血病(慢性骨髄性白血病の急性転化を含む),悪性リンパ腫,乳がん,肝細胞がん
6	メスナ	イホスファミド投与に伴う泌尿器系障害(出血性膀胱炎,排尿障害等)の発現抑制
6	タモキシフェン	乳がん
6	コルヒチン	痛風発作の緩解及び予防
6	ブレオマイシン	<p>[注] (1)皮膚がん,頭頸部がん(上顎がん,舌がん,口唇がん,咽頭がん,喉頭がん,口腔がん等),肺がん(特に原発性及び転移性扁平上皮がん),食道がん,悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病等),子宮頸がん,神経膠腫,甲状腺がん</p> <p>(2)頭頸部がん,皮膚悪性腫瘍</p> <p>外用 :皮膚悪性腫瘍</p>
6	G-CSF	<p>(1)造血幹細胞の末梢血中への動員</p> <p>(a)同種及び自家末梢血幹細胞採取時のフィルグラスチム(遺伝子組換え)単独投与による動員</p> <p>(b)自家末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後のフィルグラスチム(遺伝子組換え)投与による動員</p> <p>(2)造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進</p> <p>(3)がん化学療法による好中球減少症</p> <p>(a)急性白血病</p> <p>(b)悪性リンパ腫,小細胞肺がん,胚細胞腫瘍(睾丸腫瘍,卵巣腫瘍など),神経芽細胞腫,小児がん</p> <p>(c)その他のがん腫</p> <p>(4)ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症</p> <p>(5)骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症</p> <p>(6)再生不良性貧血に伴う好中球減少症</p> <p>(7)先天性 特発性好中球減少症</p>
7	イホスファミド	次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解 :肺小細胞がん,前立腺がん,子宮頸がん,骨肉腫
7	メトトレキサート	<p>[錠] 次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 :急性白血病,慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎)</p> <p>[注] (1)メトトレキサート通常療法(5-50 mg) :次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 :急性白血病,慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎) (2)CMF療法(5-50 mg) :乳がん (3)メトトレキサート・ホリナート救援療法(50-200 mg) :肉腫(骨肉腫,軟部肉腫等),急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解,悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解 (4)メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法(50 mg) :胃がんに対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強</p>

7	フルオロウラシル	[内] 次の諸疾患の自覚的及び他覚的症状の緩解 (a)消化器がん(胃がん,結腸がん,直腸がん等),乳がん (b)子宮頸がん [注] 次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 (a)胃がん,肝がん,結腸・直腸がん,乳がん,膵がん,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん (b)次の疾患については,他の抗腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である:食道がん,肺がん,頭頸部腫瘍
7	ブレオマイシン	皮膚がん,頭頸部がん(上顎がん,舌がん,口唇がん,咽頭がん,喉頭がん,口腔がん等),肺がん(特に原発性及び転移性扁平上皮がん),食道がん,悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病等),子宮頸がん,神経膠腫,甲状腺がん
7	アクチノマイシンD	ウイルス腫瘍,絨毛上皮腫,破壊性胞状奇胎
7	ナルトグラスチム	(1)骨髄移植時の好中球数の増加促進 (2)がん化学療法による好中球減少症 (3)小児再生不良性貧血に伴う好中球減少症 (4)先天性 特発性好中球減少症
7	塩酸タムスロシン	前立腺肥大症に伴う排尿障害
7	塩酸プラゾシン	(1)本態性高血圧症,腎性高血圧症 (2)前立腺肥大症に伴う排尿障害
7	塩酸テラゾシン	本態性高血圧症,腎性高血圧症,褐色細胞腫による高血圧症。前立腺肥大症に伴う排尿障害。
7	下垂体性性腺刺激ホルモン	間脳性(視床下部性)無月経,下垂体性無月経の排卵誘発(フェルティノームP注,フォリルモンP注は,多のう胞性卵巣症候群の場合を含む)[女性不妊症のうち視床下部-下垂体系の不全に起因するもので,無月経,希発月経又は他の周期不順を伴うもの,すなわち尿中ゴナドトロピン分泌が正常かそれより低い症例で他の内分泌器官(副腎,甲状腺など)に異常のないものに用いられる]
7	メコバラミン	[内]末梢性神経障害 [注]末梢性神経障害,ビタミンB12欠乏による巨赤芽球性貧血
8	メチルプレドニゾン	(コハク酸メチルプレドニゾンナトリウム)急性循環不全(出血性ショック,感染性ショック)腎臓移植に伴う免疫反応の抑制,受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者(運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合)における神経機能障害の改善,気管支喘息、
8	シクロホスファミド	[内](1)次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),乳がん,急性白血病,真性多血症,肺がん,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍 (2)次の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である:慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭がん,胃がん,膵がん,肝がん,結腸がん,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫 [注](1)次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),肺がん,乳がん,急性白血病,真性多血症,子宮頸がん,子宮体がん,卵巣がん,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍 (2)次の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である:慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭がん,胃がん,膵がん,肝がん,結腸がん,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛がん,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫
8	アザチオプリン	次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植,肝移植,心移植
8	メトトレキサート	[力]慢性関節リウマチ(過去の治療において,非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ剤により十分な効果の得られない場合に限る)
8	シクロスポリン	[内](1)次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植,肝移植,心移植 (2)骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制 (3)ベーチェット病(眼症状のある場合) (4)尋常性乾癬(皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合),膿疱性乾癬,乾癬性紅皮症,関節症性乾癬 (5)再生不良性貧血(重症),赤芽球癆 (6)ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合) [注](1)次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植,肝移植,心移植 (2)骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制
8	コルヒチン	痛風発作の緩解及び予防

8	乾燥 pH4処理人免疫グロブリン	酸性注 (1)低又は無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症における抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合) (4)川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合) 注射用 (1)低並びに無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症において抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合)。
8	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	(1)低又は無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症における抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合) (4)川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合) (5)ギラン・バレー症候群(急性増悪期で歩行困難な重症例)。ただし(5)は献血ベニロン-Iだけ
8	pH4処理酸性人免疫グロブリン	酸性注 (1)低又は無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症における抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合) (4)川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合) 注射用 (1)低並びに無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症において抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合)。適応関連注意:重症感染症において抗生物質との併用に用いる場合は、適切な抗菌化学療法によっても十分な効果の得られない重症感染症を対象とする
8	PEG処理人免疫グロブリン	(1)低並びに無ガンマグロブリン血症 (2)重症感染症における抗生物質との併用 (3)特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合) (4)川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合) (5)慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(多巣性運動ニューロパチーを含む)の筋力低下の改善。
8	アスピリン	I解熱鎮痛用 (1)慢性関節リウマチ、リウマチ熱、変形性関節症、強直性脊椎炎、関節周囲炎、結合織炎(内服)、術後疼痛、歯痛、症候性神経痛、関節痛、腰痛症、筋肉痛、捻挫痛、打撲痛、痛風による痛み、頭痛、月経痛 (2)次の疾患の解熱 鎮痛 急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む) II抗血小板用 (1)次の疾患における血栓 塞栓形成の抑制 狭心症(慢性安定狭心症、不安定狭心症)、心筋梗塞、虚血性脳血管障害(一過性脳虚血発作(TIA)、脳梗塞) (2)冠動脈バイパス術(CABG)あるいは経皮経管冠動脈形成術(PTCA)施行後における血栓 塞栓形成の抑制
8	ベラプロストナトリウム	慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善。原発性肺高血圧症
8	エポプロステロールナトリウム	原発性肺高血圧症
9	エナラプリル	(1)本態性高血圧症、腎性高血圧症、腎血管性高血圧症、悪性高血圧 (2)次の状態で、ジギタリス製剤、利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合:慢性心不全(軽症～中等症)
9	リシノプリル	(1)高血圧症 (2)次の状態で、ジギタリス製剤、利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合:慢性心不全(軽症～中等症)。
9	カプトプリル	(1)本態性高血圧症、腎性高血圧症 (2)腎血管性高血圧症、悪性高血圧。
9	アラセプリル	本態性高血圧症、腎性高血圧症
9	デラプリル	本態性高血圧症、腎性高血圧症、腎血管性高血圧症
9	シラザプリル	高血圧症
9	ベナゼプリル	高血圧症
9	イミダプリル	(1)高血圧症、腎実質性高血圧症 (2)1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症。
9	キナプリル	高血圧症

9	テモカプリル	高血圧症,腎実質性高血圧症,腎血管性高血圧症
9	トランドラプリル	高血圧症
9	ペリンドプリル	高血圧症
9	トリクロルメチアジド	高血圧症(本態性,腎性等),悪性高血圧,心性浮腫(うっ血性心不全),腎性浮腫,肝性浮腫,月経前緊張症
9	ヒドロクロロチアジド	高血圧症(本態性,腎性等),悪性高血圧,心性浮腫(うっ血性心不全),腎性浮腫,肝性浮腫,月経前緊張症,薬剤(副腎皮質ホルモン,フェニルブタゾン等)による浮腫
9	ベンチルヒドロクロロチアジド	高血圧症(本態性,腎性等),悪性高血圧,心性浮腫(うっ血性心不全),腎性浮腫,肝性浮腫
9	ペンフルチジド	本態性高血圧,腎性高血圧,心性浮腫,腎性浮腫,肝性浮腫
9	メチクロチアジド	高血圧症(本態性,腎性等),悪性高血圧,心性浮腫(うっ血性心不全),肝性浮腫,腎性浮腫,月経前緊張症
9	デメチルクロルテトラサイクリン	[内]:<有効菌種>(1)リケッチア,鼠径リンパ肉芽腫症ウイルス(2)他の抗生剤に耐性で本剤に感性の次の菌種:ブドウ球菌,レンサ球菌,肺炎球菌,淋菌,大腸菌,クレブシエラ,プロテウス属,インフルエンザ菌<適応症>(1)せつ,よう,蜂か織炎,膿痂疹,膿皮症,毛のう炎,丹毒(2)リンパ節炎,乳腺炎,骨髄炎(3)扁桃炎,咽頭炎,喉頭炎,気管支炎,気管支拡張症の感染時,肺炎,肺化膿症,百日咳(4)原発性非定型肺炎(5)猩紅熱(6)胆のう胆管炎(7)膀胱炎,尿道炎,腎盂腎炎,子宮内感染,淋疾(8)鼠径リンパ肉芽腫,軟性下疳(9)中耳炎,外耳炎,副鼻腔炎,乳様突起炎(10)急性涙のう炎(11)ガス壊疽,炭疽(12)ワイル病,野兔病(13)発疹チフス,発疹熱,つつが虫病
9	フルドコルチゾン	塩喪失型先天性副腎皮質過形成症,塩喪失型慢性副腎皮質機能不全(アジソン病)
9	ヨウ化カリウム	(1)甲状腺腫[ヨウ素欠乏によるもの(末)及び甲状腺機能亢進症を伴うもの](2)次の疾患に伴う喀痰咯出困難:慢性気管支炎,喘息(3)第三期梅毒
10	アドリアマイシン(塩酸ドキシルピシン)	下記諸症の自覚的及び他覚的症狀の緩解:悪性リンパ腫(細網肉腫,リンパ肉腫,ホジキン病),肺癌,消化器癌(胃癌,胆のう胆管癌,膵臓癌,肝癌,結腸癌,直腸癌等),乳癌,骨肉腫,膀胱腫瘍
10	G-CSF	造血幹細胞の末梢血中への動員,造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進,がん化学療法による好中球減少症(急性骨髄性白血病,急性リンパ性白血病,悪性リンパ腫,小細胞肺癌,胚細胞腫瘍(睾丸腫瘍,卵巣腫瘍など),神経芽細胞腫,小児がん,その他のがん腫),骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症,再生不良性貧血に伴う好中球減少症,先天性特発性好中球減少症,ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症,免疫抑制療法(腎移植)に伴う好中球減少症
10	硫酸マグネシウム	便秘症,電解質補液の電解質補正,子癇

10	ベタメタゾン	<p>[内] (1)慢性副腎皮質機能不全(原発性,続発性,下垂体性,医原性),急性副腎皮質機能不全(副腎クリーゼ),副腎性器症候群,亜急性甲状腺炎,甲状腺中毒症[甲状腺(中毒性)クリーゼ],甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症,ACTH単独欠損症,下垂体抑制試験 (2)慢性関節リウマチ,若年性関節リウマチ(スチル病を含む),リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む),リウマチ性多発筋痛 (3)エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状),全身性血管炎(大動脈炎症候群,結節性動脈周囲炎,多発性動脈炎,ヴェゲナ肉芽腫症を含む),多発性筋炎(皮膚筋炎),強皮症 (4)ネフローゼ及びネフローゼ症候群 (5)うつ血性心不全 (6)気管支喘息,喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む),薬剤その他の化学物質によるアレルギー 中毒(薬疹,中毒疹を含む),血清病 (7)重症感染症(化学療法と併用する) (8)溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの),白血病(急性白血病,慢性骨髄性白血病の急性転化,慢性リンパ性白血病。皮膚白血病を含む),顆粒球減少症(本態性,続発性),紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性),再生不良性貧血,凝固因子の障害による出血性素因 (9)限局性腸炎,潰瘍性大腸炎 (10)重症消耗性疾患の全身状態の改善(がん末期,スプルーを含む) (11)劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む),胆汁うっ滞型急性肝炎,慢性肝炎(活動型,急性再燃型,胆汁うっ滞型。一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る),肝硬変(活動型,難治性腹水を伴うもの,胆汁うっ滞を伴うもの) (12)サルコイドーシス(両側肺門リンパ節腫脹だけの場合を除く),びまん性間質性肺炎(肺線維症。放射線肺臓炎を含む) (13)肺結核(粟粒結核,重症結核に限る) 結核性髄膜炎 結核性胸膜炎 結核性腹膜炎 結核性心臓炎(いずれも抗結核剤と併用する) (14)脳脊髄炎(脳炎,脊髄炎を含む。一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ,かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いる),末梢神経炎(ギランバレー症候群を含む),筋強直症,重症筋無力症,多発性硬化症(視束脊髄炎を含む),小舞蹈病,顔面神経麻痺,脊髄蜘蛛膜炎 (15)悪性リンパ腫(リンパ肉腫症,細網肉腫症,ホジキン病,皮膚細網症,菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患),好酸性肉芽腫,乳がんの再発転移 (16)特発性低血糖症,原因不明の発熱 (17)副腎摘除,臓器 組織移植,侵襲後肺水腫,副腎皮質機能不全患者に</p>
11	コレヒチン	痛風発作の緩解及び予防
11	シクロホスファミド	<p>(内) 下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),乳癌急性白血病,真性多血症,肺癌,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍。ただし,下記の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である。慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭癌,胃癌,膵癌,肝癌,結腸癌,子宮頸癌,子宮体癌,卵巣癌,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫</p>
		<p>(注) 下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),肺癌,乳癌急性白血病,真性多血症,子宮頸癌,子宮体癌,卵巣癌,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍。ただし,下記の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である。慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭癌,胃癌,膵癌,肝癌,結腸癌,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫</p>
11	メトトレキサート	(錠) 下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:急性白血病慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎)
		(カプセル) 慢性関節リウマチ(過去の治療において,非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ剤により十分な効果の得られない場合に限る。)
		<p>(注) メトトレキサート通常療法:下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:急性白血病,慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎)。CMF療法:乳癌。メトトレキサート・ロイコボリン救援療法:肉腫(骨肉腫,軟部肉腫等)急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解,悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解。メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法:胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強</p>

11	シクロスポリン	(内)下記の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植、肝移植、心移植、骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制、ベーチェット病(眼症状のある場合)、尋常性乾癬(皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合)、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、関節症性乾癬、再生不良性貧血(重症)、赤芽球癆、ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合)
		(注)下記の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植、肝移植、心移植。骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制
11	サプロミン	該当薬剤なし]
11	メチルプレドニゾン	(コハク酸メチルプレドニゾンナトリウム)急性循環不全(出血性ショック、感染性ショック)腎臓移植に伴う免疫反応の抑制、受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者(運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合)における神経機能障害の改善、気管支喘息、
		酢酸メチルプレドニゾン(1)内分泌疾患:副腎性器症候群、(2)膠原病:リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む)、エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状)、全身性血管炎(大動脈炎症候群、結節性動脈周囲炎、多発性動脈炎、ヴェゲナ肉芽腫症を含む)、多発性筋炎(皮膚筋炎)、(3)アレルギー性疾患:気管支喘息、喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む)、薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒(薬疹、中毒疹を含む)、蕁麻疹(慢性例を除く)(重症例に限る)、血清病、(4)血液疾患:溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの)、白血病(急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む)、顆粒球減少症(本態性、続発性)、紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性)、再生不良性貧血、(5)神経疾患:脳脊髄炎(脳炎、脊髄炎を含む)(但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)、多発性硬化症(視束脊髄炎を含む)、顔面神経麻痺、脊髄蜘蛛膜炎、小舞蹈病、(6)消化器疾患:胆汁うっ滞型急性肝炎、肝硬変(活動型、難治性腹水を伴うもの、胆汁うっ滞を伴うもの)、劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む)、限局性腸炎、潰瘍性大腸炎、(7)呼吸器疾患:びまん性間質性肺炎(肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)、(8)循環器疾患:ネフローゼ及びネフローゼ症候群、うっ血性心不全、(9)重症感染症:重症感染症(化学療法と併用する)、(10)新陳代謝疾患:特発性低血糖症、(11)その他内科的疾患:悪性リンパ腫(リンパ肉腫症、細網肉腫症、ホジキン病、皮膚細網症、菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患)、重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期、スプルーを含む)
11	マイトマイシンC	下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、胃癌、結腸・直腸癌、肺癌、膀胱癌、肝癌、子宮頸癌、子宮体癌、乳癌、頭頸部腫瘍、膀胱腫瘍
12	ハロペリドール	精神分裂病、躁病
12	ゾテピン	精神分裂病
12	クロミプラミン	精神科領域におけるうつ病・うつ状態、遺尿症
12	クロナゼパム	小型(運動)発作(ミオクローニー発作、失立(無動)発作、點頭てんかん(幼児けい縮発作、BNSけいれん等))、精神運動発作、自律神経発作
12	バルプロ酸ナトリウム	各種てんかん(小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作)およびてんかんに伴う性格行動障害(不機嫌・易怒性等)の治療、躁病および躁うつ病の躁状態の治療
12	スルピリド	精神分裂病、うつ病・うつ状態
13	イダルビシン	急性骨髄性白血病(慢性骨髄性白血病の急性転化を含む)
13	ヒドロキシカルバミド	慢性骨髄性白血病

13	インターフェロン	腎癌、多発性骨髄腫、ヘアリー細胞白血病、慢性骨髄性白血病、HBe抗原陽性でかつDNAポリメラーゼ陽性のB型慢性活動性肝炎のウイルス血症の改善、C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善(血中HCV RNA量が高い場合を除く)、亜急性硬化性全脳炎におけるイノシン プラバクスとの併用による臨床症状の進展抑制、HTLV-I脊髄症(HAM)
13	エリスロポエチン	腎性貧血、未熟児貧血、貯血量が800mL以上で1週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血
13	アザチオプリン	次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植、肝移植、心移植
13	ダナゾール	子宮内膜症、乳腺症
14	プレマリン	卵巣欠落症状、卵巣機能不全症、更年期障害、膣炎(老人、小児および非特異性)、機能性子宮出血
14	エストラダーム	更年期障害に伴う下記症状:血管運動神経症状、泌尿生殖器の萎縮症状、エストロゲン欠乏による睡眠障害。卵巣欠落症状
14	エストリール	更年期障害、膣炎(老人、小児及び非特異性)、子宮頸管炎並びに子宮腔部びらん、老人性骨粗鬆症
14	乳酸カルシウム	低カルシウム血症に起因する下記症候の改善:テタニー。下記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給 妊婦・産婦の骨軟化症。発育期におけるカルシウム補給
14	アレディア	悪性腫瘍による高カルシウム血症
15	インドメタシン	(クリーム)下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎:変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎(テニス肘等)、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛
15	ジアフェニルスルホン	持久性隆起性紅斑、ジューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡、類天疱瘡、色素性痒疹、ハンセン病(類結核型、境界群、らい腫型)
15	イトラコナゾール	皮膚系状菌(トリコフィトン属、ミクロスポルム属、エピデルモフィトン属)、カンジダ属、マラセチア属、アスペルギルス属、クリプトコックス属、スポロトリックス属、ホンセカエア属による下記感染症:内臓真菌症(深在性真菌症)、真菌血症、呼吸器真菌症、消化器真菌症、尿路真菌症、真菌髄膜炎。深在性皮膚真菌症:スポロトリコーシス、クロモミコーシス。表在性皮膚真菌症:(1)白癬:体部白癬、股部白癬、手白癬、足白癬、爪白癬、頭部白癬、ケルスス禿瘡、白癬性毛瘡、(2)カンジダ症:口腔カンジダ症、皮膚カンジダ症、爪カンジダ症、カンジダ性爪囲爪炎、カンジダ性毛瘡、慢性皮膚粘膜カンジダ症、(3)癬風、マラセチア毛包炎
15	メトトレキサート	(錠)下記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:急性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、絨毛性疾患(絨毛癌、破壊胞状奇胎、胞状奇胎)
		(カプセル)慢性関節リウマチ(過去の治療において、非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ剤により十分な効果の得られない場合に限る。)
		(注)メトトレキサート通常療法:下記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:急性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、絨毛性疾患(絨毛癌、破壊胞状奇胎、胞状奇胎)。CMF療法:乳癌。メトトレキサート・ロイコボリン救援療法:肉腫(骨肉腫、軟部肉腫等)、急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解、悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解。メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法:胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強
15	アザチオプリン	次の臓器移植における拒絶反応の抑制:腎移植、肝移植、心移植

15	シクロホスファミド	(内)下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),乳癌急性白血病,真性多血症,肺癌,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍。ただし,下記の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である。慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭癌,胃癌,膵癌,肝癌,結腸癌,子宮頸癌,子宮体癌,卵巣癌,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫
		(注)下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解:多発性骨髄腫,悪性リンパ腫(ホジキン病,リンパ肉腫,細網肉腫),肺癌,乳癌急性白血病,真性多血症,子宮頸癌,子宮体癌,卵巣癌,神経腫瘍(神経芽腫,網膜芽腫),骨腫瘍。ただし,下記の疾患については,他の抗腫瘍剤と併用することが必要である。慢性リンパ性白血病,慢性骨髄性白血病,咽頭癌,胃癌,膵癌,肝癌,結腸癌,睾丸腫瘍,絨毛性疾患(絨毛癌,破壊胞状奇胎,胞状奇胎),横紋筋肉腫,悪性黒色腫
15	アシクロビル	(内)単純疱疹、骨髄移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制、帯状疱疹、水痘
15		(注)単純ヘルペスウイルス及び水痘 帯状疱疹ウイルスに起因する下記感染症:免疫機能の低下した患者(悪性腫瘍・自己免疫疾患など)に発症した単純疱疹・水痘 帯状疱疹、脳炎 髄膜炎
15	メキサレン	尋常性白斑
15	G-CSF	造血幹細胞の末梢血中への動員、造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進、がん化学療法による好中球減少症(急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、悪性リンパ腫、小細胞肺癌、胚細胞腫瘍(睾丸腫瘍、卵巣腫瘍など)、神経芽細胞腫、小児がん、その他のがん腫)、骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症、再生不良性貧血に伴う好中球減少症、先天性・特発性好中球減少症、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症、免疫抑制療法(腎移植)に伴う好中球減少症
16	メフェナム酸	手術後及び外傷後の炎症及び腫脹の緩解。下記疾患の消炎、鎮痛、解熱:変形性関節症、腰痛症、症候性神経痛、頭痛(他剤が無効な場合)、副鼻腔炎、月経痛、分娩後疼痛、歯痛。下記疾患の解熱・鎮痛:急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)
16	トラゾリン	下記に伴う末梢循環障害:ピュルガー病、閉塞性動脈硬化症、血栓性静脈炎、レイノー病及びレイノー症候群、肢端紫藍症、凍瘡・凍傷、肢端知覚異常、間欠性跛行、壊疽、灼熱痛、下腿潰瘍。網膜中心動脈閉塞症。視神経炎

16	リン酸デキサメタゾンナトリウム	<p>内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性、続発性、下垂体性、医源性）急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）、副腎性器症候群、亜急性甲状腺炎、甲状腺中毒症（甲状腺（中毒性）クリーゼ）、甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症。リウマチ性疾患：慢性関節リウマチ、若年性関節リウマチ（スチル病を含む）、リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）、リウマチ性多発筋痛、強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）、膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状）、全身性血管炎（大動脈炎症候群、結節性動脈周囲炎、多発性動脈炎、ヴェゲナ肉芽腫症を含む）、多発性筋炎（皮膚筋炎）、強皮症。腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群。心疾患：うつ血性心不全。アレルギー疾患：気管支喘息、喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）、喘息発作重積状態、薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹、中毒疹を含む）、血清病、アナフィラキシーショック。重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）。血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの）、白血病（急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）、顆粒球減少症（本態性、続発性）、紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性）、再生不良性貧血、凝固因子の障害による出血性素因。消化器疾患：限局性腸炎、潰瘍性大腸炎。重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期、スプルーを含む）、肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）、肝硬変（活動型、難治性腹水を伴うもの、胆汁うっ滞を伴うもの）、肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）、神経疾患：脳脊髄炎（脳炎、脊髄炎を含む）（但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること）、末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）、重症筋無力症、多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）、小舞蹈病、顔面神経麻痺、脊髄蜘蛛膜炎。悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症、細網肉腫症、ホジキン病、皮膚細網症、菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）、好酸性肉芽腫、乳癌の再発転移。代謝・栄養障害：特発性低血糖症。外科疾患：副腎摘除、臓器・組織移植、侵襲後肺水腫、副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲、外科的ショック及び外科的ショック様状態、脳浮腫、輸血による副作用、気管支痙攣（術中）、蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）、手術後の腹膜癒着防止。整形外科疾患：強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎、関節周囲炎（非感染性のもの）</p>
16	ベラプロストナトリウム	慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善。原発性肺高血圧症
16	アミノフィリン	（注）気管支喘息、喘息性（様）気管支炎、肺性心、うつ血性心不全、肺水腫、心臓喘息、チェーン・ストークス呼吸、閉塞性肺疾患（肺気腫、慢性気管支炎など）における呼吸困難、狭心症（発作予防）、脳卒中発作急性期
16	テオフィリン	（点滴用）気管支喘息、喘息性（様）気管支炎、閉塞性肺疾患（肺気腫、慢性気管支炎など）における呼吸困難
16	エポエチンベータ	透析施行中の腎性貧血、連続携行式腹膜灌流施行中の腎性貧血、透析導入前の腎性貧血、貯血量が800mL以上で1週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血
16	ガンシクロビル	（内）下記疾患における注射用ガンシクロビル等による初期治療で安定しているサイトメガロウイルス網膜炎の維持療法（後天性免疫不全症候群（エイズ）。下記におけるサイトメガロウイルス網膜炎の発症抑制（CD4リンパ球数100/mm ³ 以下の進行したHIV感染症）
		（注）下記における重篤なサイトメガロウイルス感染症（後天性免疫不全症候群、臓器移植、悪性腫瘍）
16	メロニダゾール	（内）トリコモナス症（腔トリコモナスによる感染症）
16	次没食子酸ピスマス、次硝酸ピスマス	（内）下痢症
16	L体 塩酸イソプレナリン	アダムス・ストークス症候群（徐脈型）の発作時（高度の徐脈、心停止を含む）あるいは発作反復時。心筋梗塞や細菌内毒素等による急性心不全。手術後の低心拍出量症候群。気管支喘息の重症発作時

16	エピネフリン (気管内投与)	下記疾患に基づく気管支痙攣の緩解 :気管支喘息、百日咳。各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧またはショック時の補助治療。心停止の補助治療。局所麻酔薬の作用延長。手術時の局所出血の予防と治療。虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止。
16	メレファラン	(内) 下記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の寛解 :多発性骨髄腫
		(注) 下記疾患における造血幹細胞移植時の前処置 :白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、小児固形腫瘍
16	トブラマイシン	(注) トブラマイシン感性の緑膿菌、変形菌による下記感染症及びクレブシエラ、大腸菌、エンテロバクターのうち、カナマイシンを含む多剤耐性菌で、トブラマイシン感性菌による下記感染症 :敗血症、皮下膿瘍、せつ、蜂巣炎、術後創傷感染症、気管支炎、気管支拡張症の感染時、肺炎、腹膜炎、腎盂腎炎、膀胱炎
16	ガンマグロブリン	無又は低ガンマグロブリン血症。下記のウイルス性疾患の予防及び症状の軽減 :麻疹、A型肝炎、ポリオ
16	ダナゾール	子宮内膜症、乳腺症
16	セファランチン	(注) 放射線による白血球減少症、円形脱毛症、黚糠性脱毛症、滲出性中耳カタル、まむし咬傷
		(内) 放射線による白血球減少症、円形脱毛症、黚糠性脱毛症
16	抗リンパ球グロブリン	重症・中等症の再生不良性貧血
16	ウベニメクス	成人急性非リンパ性白血病に対する完全寛解導入後の維持強化化学療法剤との併用による生存期間の延長
16	塩酸トキソルピシン	下記諸症の自覚的及び他覚的症狀の緩解 :悪性リンパ腫 (細網肉腫、リンパ肉腫、ホジキン病)、肺癌、消化器癌 (胃癌、胆のう胆管癌、膵臓癌、肝癌、結腸癌、直腸癌等)、乳癌、骨肉腫、膀胱腫瘍
16	リン酸ピリドキサル	ビタミンB6欠乏症の予防及び治療 (薬物投与によるものを含む。例えばイソニアジド)、ビタミンB6の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患、妊産婦、授乳婦など)、ビタミンB6依存症 (ビタミンB6反応性貧血など)、下記疾患のうちビタミンB6の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合 :口角炎、口唇炎、舌炎、口内炎、急慢性湿疹、脂漏性湿疹、接触皮膚炎、アトピー性皮膚炎、尋常性ざ瘡、末梢神経炎、放射線障害 (宿酔)
16	ジアゼパム	神経症における不安・緊張・抑うつ、うつ病における不安・緊張、心身症 (消化器疾患、循環器疾患、自律神経失調症、更年期障害、腰痛症、頸肩腕症候群) における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ、下記疾患における筋緊張の軽減 :脳脊髄疾患に伴う筋痙攣・疼痛。麻酔前投薬
16	塩酸リトカイン	(静注用) 期外収縮 (心室性、上室性)、発作性頻拍 (心室性、上室性)、急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防
16	ジクロル酢酸ナトリウム	該当薬剤なし]
16	マジンドール	あらかじめ適用した食事療法及び運動療法の効果が不十分な高度肥満症 (肥満度が +70% 以上又はBMIが35以上) における食事療法及び運動療法の補助
16	エストラジオール貼付剤	更年期障害に伴う下記症状 :血管運動神経症状、泌尿生殖器の萎縮症状、エストロゲン欠乏による睡眠障害。卵巣欠落症状
16	レバミゾール	該当薬剤なし]
17	リファンピシン	肺結核、骨関節結核、泌尿器結核および性器結核、リンパ節結核、ハンセン病、

17	エリスロマイシン	ブドウ球菌, マイコプラズマ, 連鎖球菌, 肺炎球菌, 髄膜炎菌, 淋菌, ジフテリア菌, 梅毒トレポネーマのうち本剤感性菌による下記感染症 : よう, せつ, 膿痂疹, 蜂巣炎, 丹毒, リンパ節炎, 乳腺炎, 骨髄炎, へん桃炎, 肺炎, 肺化膿症, 膿胸, 尿道炎, 腎盂腎炎, 淋疾, 猩紅熱, 百日咳, 子宮内感染, トラコーマ, 中耳炎, 智歯周囲炎, 梅毒, 軟性下疳, ジフテリア, 破傷風
17	クラリスロマイシン	一般感染症 : クラリスロマイシン感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属 (腸球菌を除く), ペプトストレプトコッカス属, プランハメラ・カタラリス, インフルエンザ菌, カンピロバクター属, マイコプラズマ属, クラミジア属による下記感染症 : 毛嚢炎, せつ, せつ腫症, よう, 丹毒, 蜂巣炎, リンパ管 (節) 炎, ひょう疽, 化膿性爪囲炎, 皮下膿瘍, 汗腺炎, 集簇性ざ瘡, 感染性粉瘤, 慢性膿皮症, 肛門周囲膿瘍, 外傷 熱傷 手術創などの表在性二次感染, 咽喉頭炎, 急性気管支炎, 扁桃炎, 慢性気管支炎, びまん性汎細気管支炎, 気管支拡張症 (感染時) 慢性呼吸器疾患の二次感染, 肺炎, 肺化膿症, 非淋菌性尿道炎, カンピロバクター腸炎, 子宮頸管炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎
17	レボフロキサシン	ブドウ球菌属, 肺炎球菌, 化膿レンサ球菌, 溶血レンサ球菌, 腸球菌属, ペプトストレプトコッカス属, 淋菌, プランハメラ・カタラリス, プロピオニバクテリウム・アクネス, 炭疽菌, 大腸菌, シトロバクター属, サルモネラ属, シゲラ属, クレブシェラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, ペスト菌, コレラ菌, 緑膿菌, インフルエンザ菌, アシネトバクター属, ブルセラ属, 野兔病菌, カンピロバクター属, Q熱リケッチア, クラミジア・トラコマティスのうち本剤感性菌による下記感染症 : 集簇性ざ瘡, 毛嚢炎 (膿疱性ざ瘡を含む), せつ, せつ腫症, よう, 伝染性膿痂疹, 丹毒, 蜂巣炎, リンパ管 (節) 炎, 化膿性爪囲炎 (ひょう疽を含む), 皮下膿瘍, 汗腺炎, 感染性粉瘤, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 外傷 熱傷 手術創などの (表在性) 二次感染, 咽喉頭炎, 急性気管支炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍), 慢性気管支炎, びまん性汎細気管支炎, 気管支拡張症 (感染時), 慢性呼吸器疾患の二次感染, 肺炎, 腎盂腎炎, 膀胱炎, 前立腺炎, 副睾丸炎, 淋菌性尿道炎, 非淋菌性尿道炎, 胆のう炎, 胆管炎, 細菌性赤痢, 感染性腸炎, サルモネラ腸炎, コレラ, 腸チフス, パラチフス, 子宮付属器炎, 子宮内感染, 子宮頸管炎, バルトリン腺炎, 眼瞼炎, 麦粒腫, 涙嚢炎, 結膜炎, 瞼板腺炎, 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 化膿性唾液腺炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎, 炭疽, ペスト, 野兔病, ブルセラ症, Q熱
18	エリスロマイシン	ブドウ球菌, マイコプラズマ, 連鎖球菌, 肺炎球菌, 髄膜炎菌, 淋菌, ジフテリア菌, 梅毒トレポネーマのうち本剤感性菌による下記感染症 : よう, せつ, 膿痂疹, 蜂巣炎, 丹毒, リンパ節炎, 乳腺炎, 骨髄炎, へん桃炎, 肺炎, 肺化膿症, 膿胸, 尿道炎, 腎盂腎炎, 淋疾, 猩紅熱, 百日咳, 子宮内感染, トラコーマ, 中耳炎, 智歯周囲炎, 梅毒, 軟性下疳, ジフテリア, 破傷風
18	クラリスロマイシン	一般感染症 : クラリスロマイシン感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属 (腸球菌を除く), ペプトストレプトコッカス属, プランハメラ・カタラリス, インフルエンザ菌, カンピロバクター属, マイコプラズマ属, クラミジア属による下記感染症 : 毛嚢炎, せつ, せつ腫症, よう, 丹毒, 蜂巣炎, リンパ管 (節) 炎, ひょう疽, 化膿性爪囲炎, 皮下膿瘍, 汗腺炎, 集簇性ざ瘡, 感染性粉瘤, 慢性膿皮症, 肛門周囲膿瘍, 外傷 熱傷 手術創などの表在性二次感染, 咽喉頭炎, 急性気管支炎, 扁桃炎, 慢性気管支炎, びまん性汎細気管支炎, 気管支拡張症 (感染時) 慢性呼吸器疾患の二次感染, 肺炎, 肺化膿症, 非淋菌性尿道炎, カンピロバクター腸炎, 子宮頸管炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎
18	シプロフロキサシン	ブドウ球菌属, 化膿レンサ球菌, 腸球菌, 肺炎球菌, ペプトストレプトコッカス属, 淋菌, 大腸菌, シトロバクター属, シゲラ属, クレブシェラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, 緑膿菌, インフルエンザ菌, アシネトバクター属, 炭疽菌のうち本剤感性菌による下記感染症 : 咽喉頭炎, 急性気管支炎, 扁桃炎, 慢性気管支炎, 気管支拡張症 (感染時), びまん性汎細気管支炎, 慢性呼吸器疾患の二次感染, 肺炎, 腎盂腎炎, 膀胱炎, 前立腺炎, 副睾丸炎, 淋菌性尿道炎, 胆のう炎, 胆管炎, 細菌性赤痢, 腸炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 毛のう炎 (膿疱性ざ瘡を含む), せつ, せつ腫症, よう, 蜂巣炎, リンパ管 (節) 炎, ひょう疽, 皮下膿瘍, 感染性粉瘤, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 外傷 熱傷 手術創などの表在性二次感染, 眼瞼炎, 麦粒腫, 涙のう炎, 瞼板腺炎, 子宮付属器炎, 子宮内感染, バルトリン腺炎, 炭疽

18	レボフロキサシン	<p>ブドウ球菌属,肺炎球菌,化膿レンサ球菌,溶血レンサ球菌,腸球菌属,ペプトストレプトコッカス属,淋菌,プランハメラ・カタラーリス,プロピオニバクテリウム・アクネス,炭疽菌,大腸菌,シトロバクター属,サルモネラ属,シゲラ属,クレブシェラ属,エンテロバクター属,セラチア属,プロテウス属,ペスト菌,コレラ菌,緑膿菌,インフルエンザ菌,アシネトバクター属,ブルセラ属,野兔病菌,カンピロバクター属,Q熱リケッチア,クラミジア・トラコマティスのうち本剤感性菌による下記感染症:集簇性ざ瘡,毛嚢炎(膿疱性ざ瘡を含む),せつ,せつ腫症,よう,伝染性膿痂疹,丹毒,蜂巣炎,リンパ管(節)炎,化膿性爪囲炎(ひょう疽を含む),皮下膿瘍,汗腺炎,感染性粉瘤,乳腺炎,肛門周囲膿瘍,外傷熱傷手術創などの(表在性)二次感染,咽喉頭炎,急性気管支炎,扁桃炎(扁桃周囲炎,扁桃周囲膿瘍),慢性気管支炎,びまん性汎細気管支炎,気管支拡張症(感染時),慢性呼吸器疾患の二次感染,肺炎,腎盂腎炎,膀胱炎,前立腺炎,副睾丸炎,淋菌性尿道炎,非淋菌性尿道炎,胆のう炎,胆管炎,細菌性赤痢,感染性腸炎,サルモネラ腸炎,コレラ,腸チフス,パラチフス,子宮付属器炎,子宮内感染,子宮頸管炎,バルトリン腺炎,眼瞼炎,麦粒腫,涙嚢炎,結膜炎,瞼板腺炎,外耳炎,中耳炎,副鼻腔炎,化膿性唾液腺炎,歯周組織炎,歯冠周囲炎,顎炎,炭疽,ペスト,野兔病,ブルセラ症,Q熱</p>
18	ウロキナーゼ	<p>次の血栓閉塞性疾患の治療:脳血栓症(発症後5日以内で,コンピューター断層撮影において出血の認められないもの),末梢動脈静脈閉塞症(発症後10日以内),急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解(発症後6時間以内)</p>
18	アルテプラーゼ	<p>急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解(発症後6時間以内)</p>
18	メチルプレドニゾン注射液	<p>(コハク酸メチルプレドニゾンナトリウム)急性循環不全(出血性ショック,感染性ショック),腎臓移植に伴う免疫反応の抑制,受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者(運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合)における神経機能障害の改善,気管支喘息,</p>
		<p>(酢酸メチルプレドニゾン)(1) 内分泌疾患:副腎性器症候群,(2) 膠原病:リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む),エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状),全身性血管炎(大動脈炎症候群,結節性動脈周囲炎,多発性動脈炎,ヴェゲナ肉芽腫症を含む),多発性筋炎(皮膚筋炎),(3) アレルギー性疾患:気管支喘息,喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む),薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒(薬疹,中毒疹を含む),蕁麻疹(慢性例を除く)(重症例に限る),血清病,(4) 血液疾患:溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの),白血病(急性白血病,慢性骨髄性白血病の急性転化,慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む),顆粒球減少症(本態性,続発性),紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性),再生不良性貧血,(5) 神経疾患:脳脊髄炎(脳炎,脊髄炎を含む)(但し,一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ,かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること),多発性硬化症(視束脊髄炎を含む),顔面神経麻痺,脊髄蜘蛛膜炎,小舞蹈病,(6) 消化器疾患:胆汁うっ滞型急性肝炎,肝硬変(活動型,難治性腹水を伴うもの,胆汁うっ滞を伴うもの),劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む),限局性腸炎,潰瘍性大腸炎,(7) 呼吸器疾患:びまん性間質性肺炎(肺線維症)(放射線肺臓炎を含む),(8) 循環器疾患:ネフローゼ及びネフローゼ症候群,うっ血性心不全,(9) 重症感染症:重症感染症(化学療法と併用する),(10) 新陳代謝疾患:特発性低血糖症,(11) その他内科的疾患:悪性リンパ腫(リンパ肉腫症,細網肉腫症,ホジキン病,皮膚細網症,菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患),重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期,スプレーを含む)</p>